



新年の幸せは自分の心が決める

早いもので今年も締めくくりの時節となりました。1学期の終業式以来、多くの行事がありました。この間、生徒達は、多くの学びに積極的に向き合い、キラリと光るよさやたくさんの輝きを学舎や地域に放ってきました。また、家庭・地域の皆様には、格別の温かいご支援を賜りまして、ありがとうございました。

さて、新年を迎えるに当たり、「よい年を迎えたい」という願いは、誰もが等しく抱く切なる思いです。しかし、よい年かどうか、幸せな一年かどうかは、運や神様、仏様が決めるのではなく、「自分の心が決めることである」という言葉を耳にします。この言葉は、「幸せの様々な形を受け止め、それを味わい尽くす術を学ぶことが大切である」と、我々に訴えています。

イギリスの哲学者バートランド・ラッセルは、「幸せとは、待っていれば向こうからやってくるものではなく、自らが獲得すべき営みである」と、「幸福論」で著して

います。運任せ、人任せから脱却して、「勇気をもって挑戦すること、その結果に一喜一憂せず、失敗さえも『成功した人が必ず経験したことだ』と、前向きに受け止めること」が、幸せな人生の味わい方であり、解釈の仕方であることを示しています。

一方、学習に向かう上で、ヒントにしたい言葉があります。「一つのことに集中することが、心の平穩には大切です。『ながら』は心を乱します。(中略)シャッターをガラガラ降ろすイメージで、時間、場所、心の結界をつくれれば、心は乱れにくくなります。」

(PHP.No.847 柘野 俊明 氏)「目の前に心に心を込めること」を説くこの言葉は、情報過多の現代で、「得ることと得ないことの区別」に、警鐘を鳴らしています。

まもなく平成30年が幕を閉じようとしています。この一年、格別のご支援を賜りました皆様に心より感謝申し上げます。どうぞ、お健やかに輝かしい新春をお迎えになられますよう、お祈り申し上げます。

コミュニティの窓 ～地域と共にある学校をめざして～

〈社会参画ボランティア〉

本校では地域のニーズに応えるボランティアの体験学習を教育課程に位置づけています。今年度は、地域の農家、梅光苑、二島小学校・たんぼぼ学級、通学路などにおいて活動を企画し、去る12月12日(水)に、実行に移しました。その内容は、農家へのかかしの提供、お年寄りとのふれあい、二島小学校の環境整備、カーブミラー・通学路の清掃・整備などです。この学習では、準備・打合せ、製作、ふれあい、現場での作業など、班ならではの様々な主体的な取組が見られました。ある班の活動に対して、地域の方々から「とても助かりました。」「いつも感謝しています。」など、感謝や励ましの言葉をいただき、住みたい町づくりに貢献した喜びや自己有用感を得ることができました。

(梅光苑の映像は、個人情報都合上、掲載を差し控えさせていただきます。)



今後の主な行事予定

12月21日(金)	終業式	
23日(日)	天皇誕生日	
24日(木)	振替休日	バドミントン県新人大会
25日(金)		バドミントン県新人大会
28日(金)	公務納め	
1月1日(火)	元旦	
4日(木)	公務はじめ	
7日(月)	3年習熟度テスト	
8日(火)	始業式 専門委員会 身体測定	
9日(水)	合同夕の会 部活動中止(職員会議のため)	
14日(月)	成人の日	
21日(月)	スクール・カウンセラー来校	
22日(火)	小中合同学校保健安全委員会	
28日(月)	3年学年末テスト 1・2年習熟度テスト 部活動中止(職員研修のため)	
31日(木)	先輩に学ぶ(1・2年) 専門委員会	

教育活動のご紹介



〈2年職場体験学習〉

11月28日から30日までの3日間、2年生が山口市内13カ所の事業所において、職場体験学習を行いました。この学習は、キャリア教育の中核をなす学習で、夢の実現や進路を切り拓くための貴重な機会です。生徒達は、よい緊張感の中、接客マナーをはじめ、多くの業務を体験しました。一人ひとりが真剣に仕事に向き合い、働くことの喜びや苦勞を体感することができたことで、将来を考える道しるべになればと期待しているところです。

受け入れをご快諾いただき、懇切丁寧なご指導をいただきました各事業所の皆様、引率にご協力をいただいた保護者の皆様に心より感謝申し上げます。



消防署、ドックサロン、書籍販売店スポーツ店など、ご多用の中、受け入れをご快諾いただき、丁寧なご指導をいただきました。

〈生徒会選挙〉

12月6日(木)、生徒会役員投票のための立会演説会が行われました。立候補したみなさんのリーダーシップ、勇気、貢献意識に心から敬意を表します。演説からは、「二島中学校のよさを生かしながら、課題の解決に果敢に挑戦し、より一層楽しく活気のある学校にしたい」という思いが伝わってきました。3年生からしっかり引継ぎ、二島中学校の次代を担う1・2年生の役割の大切さを感じました。生徒一人ひとりの夢の実現のために、自己の責任を果たすことで、生徒会活動の明るい未来が開くことを期待しています。

〈友愛訪問〉

12月14日(金)、全校生徒による友愛訪問を実施しました。ひとり暮らしの高齢者を訪問することにより、誰もが豊かに暮らす地域社会づくりについて、理解を深める機会となりました。また、民生委員や福祉員、高齢者の皆様とのつながりを感じられる行事となりました。

訪問したお宅には、生徒の温かい気持ちがかもった年賀状がお届けできる予定です。

右は民生委員・福祉員のみなさんとの対面式の様子です。

